

検温アラームシステム

DS-43Sシリーズ ver.3.0.0～
KA-01Aシリーズ ver.3.0.0～

詳細操作・設定マニュアル

1. はじめに	P.2
1.1 画面の概要	P.2
1.2 アプリケーションの起動・終了	P.3
2. 基本設定	P.4
2.2 画面レイアウト・起動アプリケーションの変更	P.4
2.2 レイアウトプリセットの内容	P.5
3. サイネージの設定	P.7
3.1 サイネージ設定の起動	P.7
3.2 スケジュールの作成・開く	P.8
3.3 コンテンツ（メディアファイル）の保存	P.9
3.4 コンテンツ（メディアファイル）の登録・削除	P.10
3.5 コンテンツ（メディアファイル）表示の詳細設定	P.11
3.6 コンテンツ表示順の変更	P.12
3.7 スケジュールの確認・保存	P.13
3.8 スケジュール読み込みの設定	P.14
4. 検温アラームの設定	P.15
4.1 画像の表示設定	P.15
4.2 温度に関する設定	P.16
4.3 アラームの詳細設定	P.17

1.1 画面の概要

1. アプリケーション起動画面

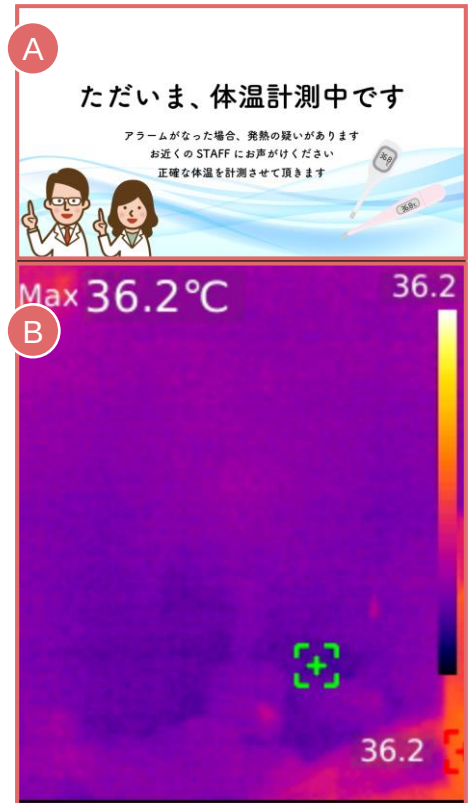
通常使用時、アプリケーション起動中の画面です。
設定によって、画面のレイアウト・表示が異なります。

A) サイネージ部

サイネージアプリケーション（NovaStudio）によって
スケジュールされたコンテンツが表示されます。

B) 検温アラーム部

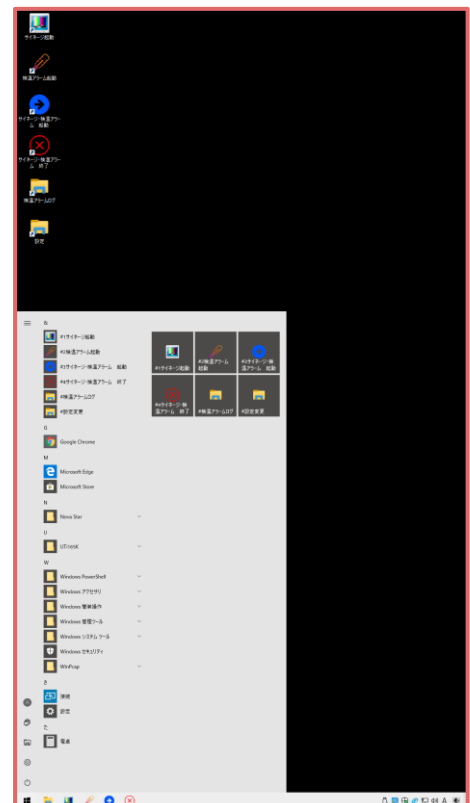
検温アラームアプリケーションによってサーモグラフィー
カメラの画像が表示されます。



2. 設定時基本画面（デスクトップ）

アプリケーションが起動していない状態の画面です。
設定の変更やログの確認などの操作はここから行います。

アプリケーション起動画面からこの画面を表示する方法は、
次ページをご参照ください。



1.2 アプリケーションの起動・終了

通常、システムを起動・終了すると自動的にアプリケーションも起動・終了します。

アプリケーションを手動で起動・終了するためには以下の操作を行います。

1. アプリケーションの起動

設定変更やログの確認などを行った際に、手動で起動する場合の操作です。

画面レイアウトの設定によって起動させるアプリケーションが異なります。

A) サイネージ起動

サイネージのみを起動する場合は、このアイコンをダブルクリックします。

B) 検温アラーム起動

検温アラームのみを起動する場合は、このアイコンをダブルクリックします。

C) サイネージ・検温アラーム 起動

サイネージと検温アラームを起動する場合は、このアイコンをダブルクリックします。

※デフォルト設定の場合はこちらです。



2. アプリケーションの終了

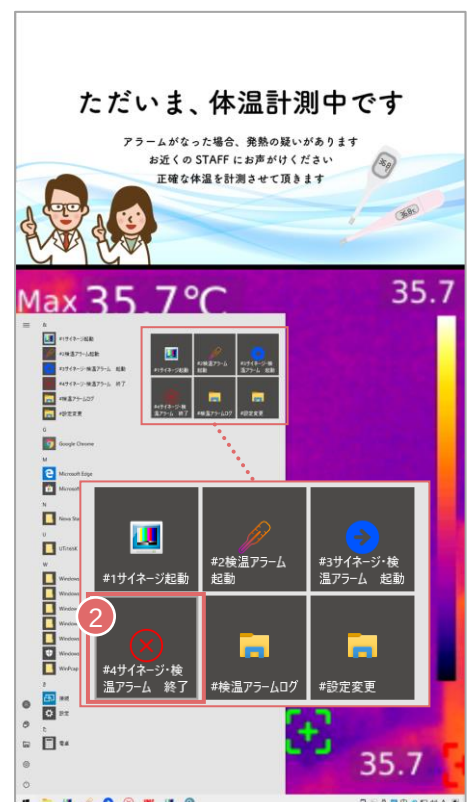
設定変更やログの確認などを行う際に、起動中のアプリケーションを終了するための操作です。

① キーボードのWindowsキー  を押し、スタートメニューを表示します。

② #4サイネージ・検温アラーム 終了をクリックします。

数秒後、アプリケーションが終了します。

終了処理が完了するまで他の操作を行わないでください。

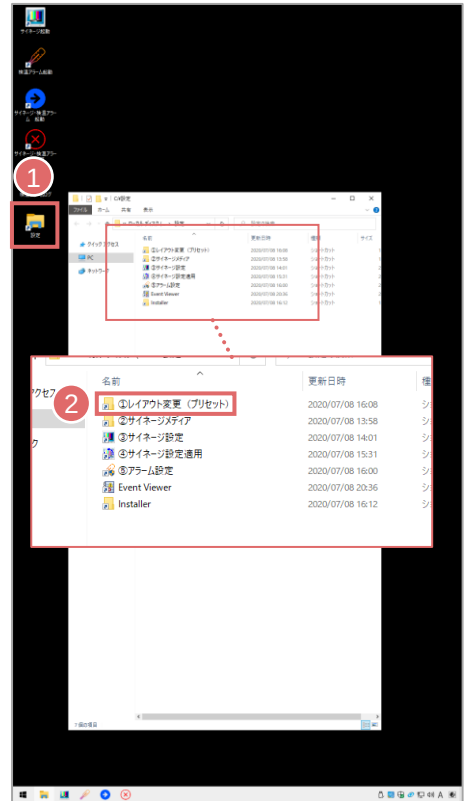


2.2 画面レイアウト・起動アプリケーションの変更

画面のレイアウト、システム起動時に起動するアプリケーションの設定変更を行います。

1. 設定フォルダを開く

- ① 設定フォルダを開きます。
- ② ①レイアウト変更（プリセット）フォルダを開きます。

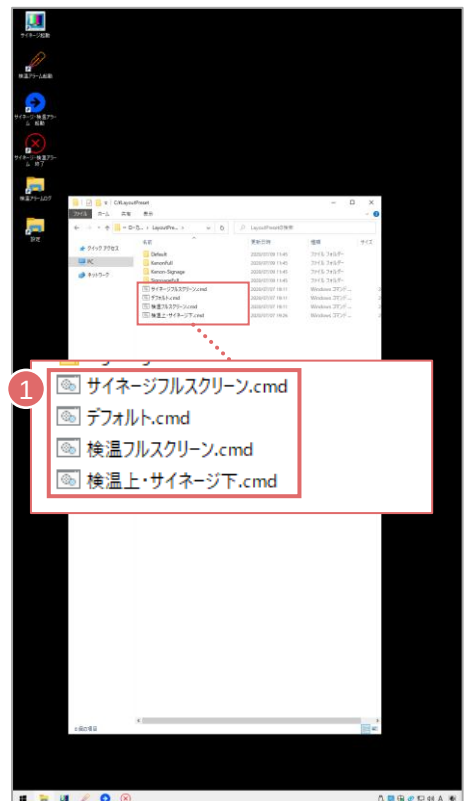


2. レイアウト変更（プリセット）を実行する

- ① 設定するレイアウト変更（プリセット）を実行します。
- ② 設定を適用しました。
続行するに何かキーを押してください...
と表示されたら適当なキーを押すか、 をクリックして閉じます。
- ③ システムを再起動するか、手動でアプリケーションを起動し、変更の適用を確認します。

プリセットの内容については次ページをご参照ください。

レイアウト変更（プリセット）を実行すると、サインージはデフォルトのデモスケジュールに設定されます。（作成したスケジュールファイルやメディアファイルが削除されることはありません。）スケジュールの設定・再設定の方法は、P.14 3.8 スケジュール読み込みの設定をご参照ください。



2.2 レイアウト変更（プリセット）の内容

デフォルト.cmd

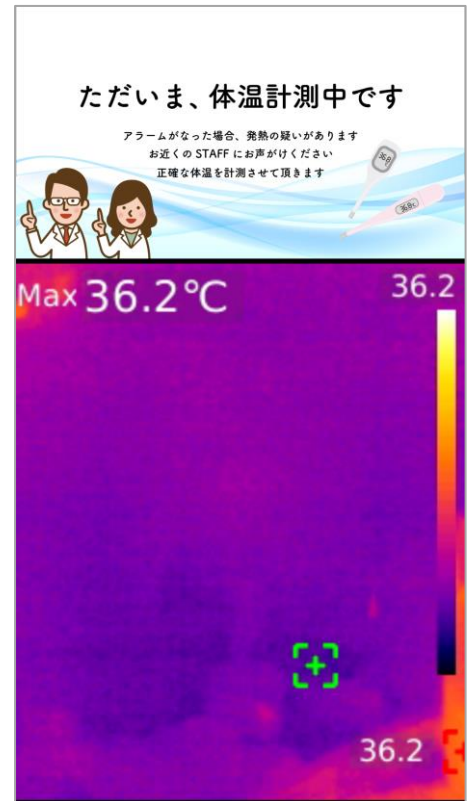
デフォルトの設定です。

サイネージ部に上部に、検温アラーム部を下に表示します。

サイネージ部のアスペクト比は約16:9です。

システム起動時、サイネージ・検温アラームが自動的に起動します。

手動でアプリケーションの起動を行う場合は、**サイネージ・検温アラーム 起動**アイコンから起動してください。



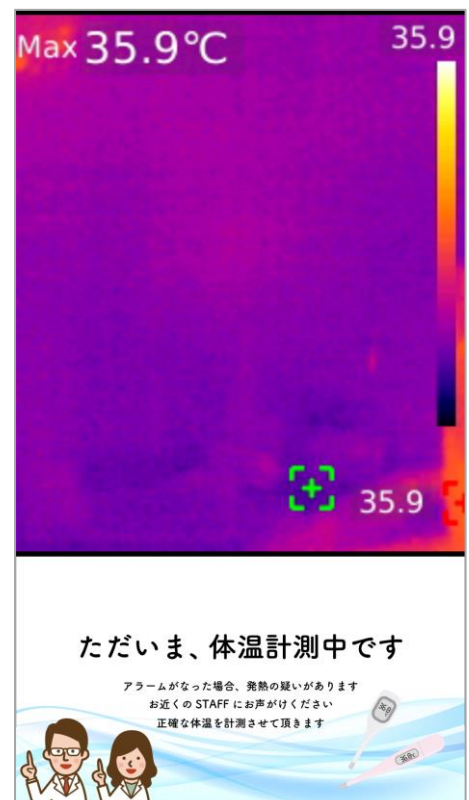
検温上・サイネージ下.cmd

サイネージ部を下に、検温アラーム部を上に表示します。

サイネージ部のアスペクト比は約16:9です。

システム起動時、サイネージ・検温アラームが自動的に起動します。

手動でアプリケーションの起動を行う場合は、**サイネージ・検温アラーム 起動**アイコンから起動してください。



2.2 レイアウト変更（プリセット）の内容

サイネージフルスクリーン.cmd

サイネージ部を全画面で表示します。

アスペクト比は9:16です。

システム起動時、サイネージが自動的に起動します。

手動でアプリケーションの起動を行う場合は、**サイネージ起動**アイコンから起動してください。



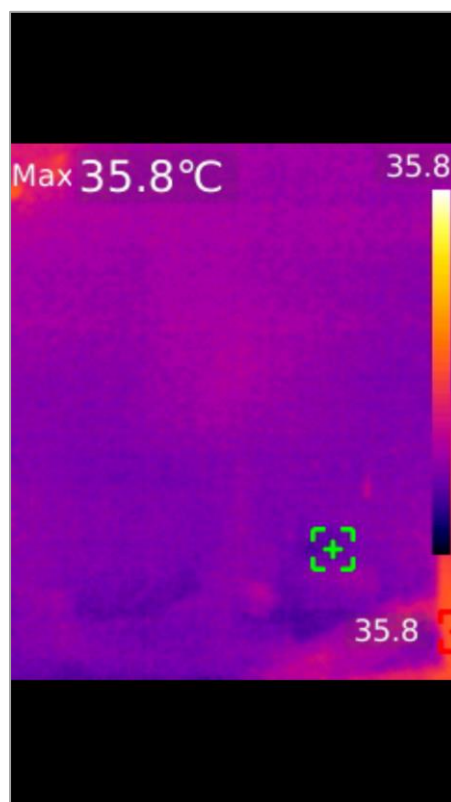
1080*1920

検温フルスクリーン.cmd

検温アラーム部を全画面で表示します。

システム起動時、検温アラームが自動的に起動します。

手動でアプリケーションの起動を行う場合は、**検温アラーム起動**アイコンから起動してください。

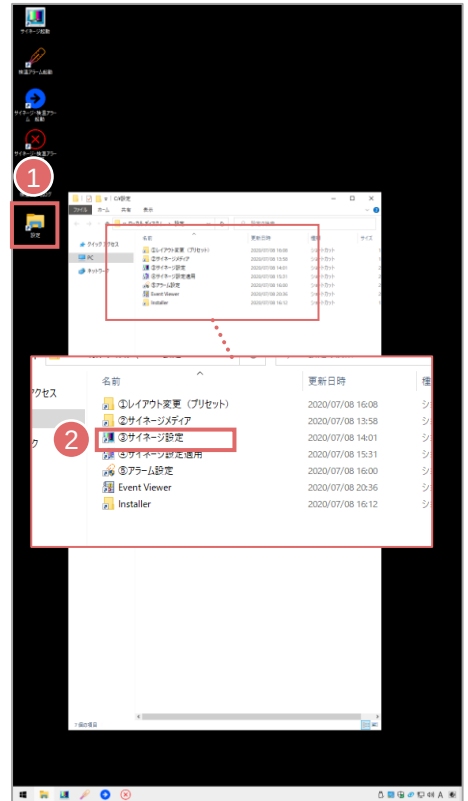


3.1 サイネージ設定の起動

サイネージ部には、サイネージアプリケーション（NovaStudio）によってスケジュールされたコンテンツが表示されます。
スケジュールはサイネージ設定から変更します。

1. サイネージ設定（NovaStudio）を起動する

- ① 設定フォルダを開きます。
- ② ③サイネージ設定を起動します。



2. サイネージ部の非表示・設定ウィンドウの表示

サイネージ設定を起動するとサイネージ部が表示され、設定ウィンドウ（NovaStudio）が最小化された状態で起動します。
設定作業を行うため、サイネージ部を非表示にし、設定ウィンドウ（NovaStudio）を表示させます。

- ① サイネージ部上の適切な場所で右クリックします。
※サイネージ部上ではマウスカーソルが表示されません。
- ② 表示されたメニューのHide(Shift+H)をクリックします。
- ③ 最小化状態の設定ウィンドウ（NovaStudio）をクリックし表示させます。



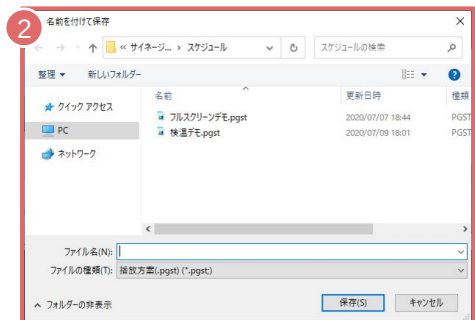
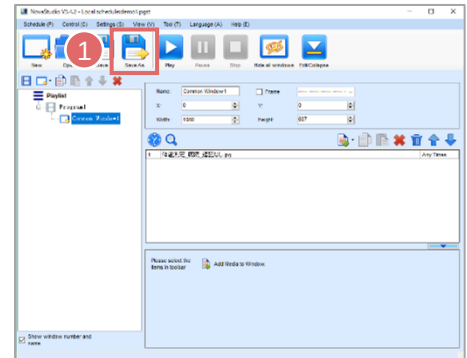
3.2 スケジュールの作成・開く

スケジュールを作成、もしくは既存のスケジュールを開きます。

1. スケジュールファイルを新規作成する

新しくスケジュールを作成する場合の操作です。

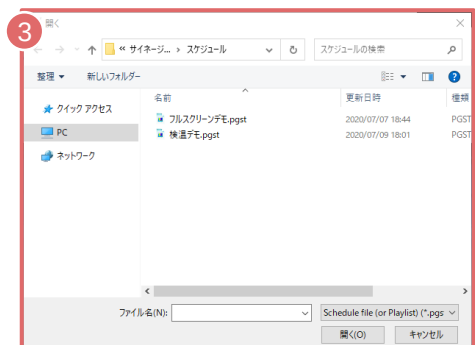
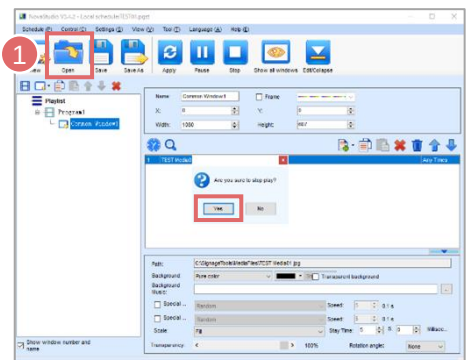
- ① **Save As**をクリックします。
- ② **C:¥サイネージ¥スケジュール**に任意の名前をつけて保存します。



2. スケジュールファイルを開く

既存のスケジュールを開く場合の操作です。

- ① **Open**をクリックします。
- ② **Are you sure to stop play?**と表示される場合は**Yes**をクリックします。
- ③ **C:¥サイネージ¥スケジュール**からスケジュールファイルを開きます。



3.3 コンテンツ（メディアファイル）の保存

登録するメディアファイルを本体に保存します。

1. メディアファイルを用意する

登録するメディアファイルをUSBメモリに保存して用意します。

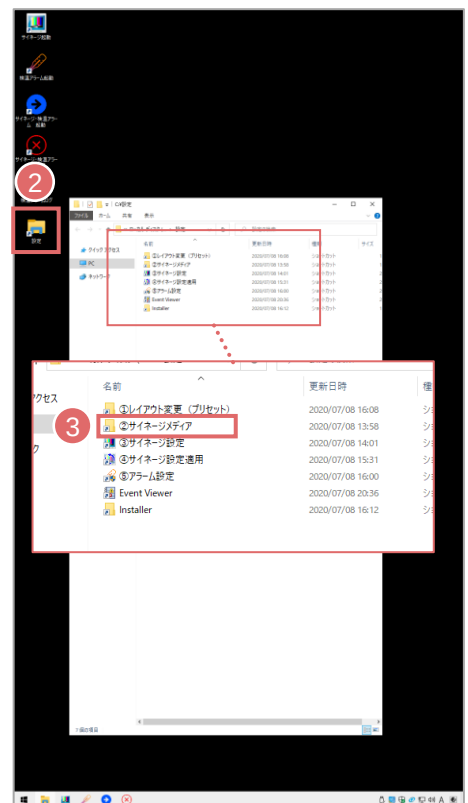
対応形式は以下のとおりです。

静止画： BMP,JPEG,PNG

動画： MP4,MPEG,WMV

2. 本体ストレージにメディアファイルを保存する

- ① 本体のUSB端子にメディアファイルを保存したUSBメモリを接続します。
- ② 設定フォルダを開きます。
- ③ ②サイネージメディアフォルダからメディアファイルフォルダを開きます。
- ④ メディアファイルフォルダにUSBメモリからメディアファイルをコピーします。



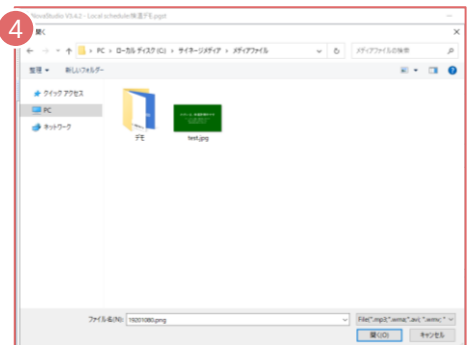
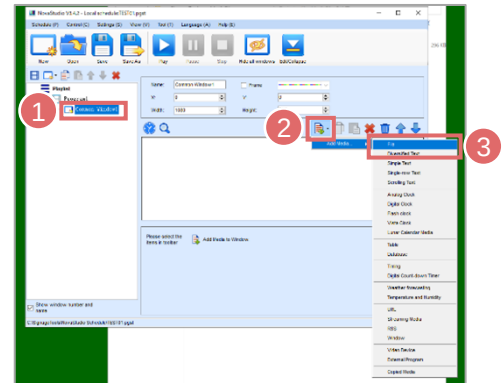
3.4 コンテンツ（メディアファイル）の登録・削除

スケジュールにコンテンツ（メディアファイル）の登録・削除を行います。

1. メディアファイルの登録

- ① **Common Window**をクリックします。
- ②  をクリックします。
- ③ **Add Media...**から**File**をクリックします。
- ④ **C:¥サイネージメディア¥メディアファイル**から登録するメディアファイルを開きます。

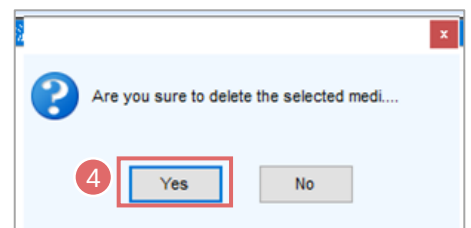
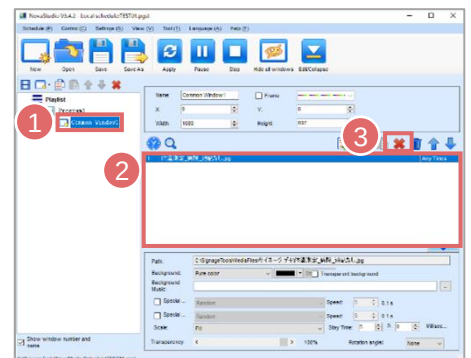
メディアファイルをUSBメモリから直接登録しないでください。
必ず本体ストレージに保存して、本体ストレージから登録してください。



2. メディアファイルの削除

※この操作で本体ストレージに保存されているメディアファイル自体が削除されることはありません。

- ① **Common Window**をクリックします。
- ② 削除するメディアファイルをクリックします。
- ③  をクリックします。
- ④ **Yes**をクリックします。

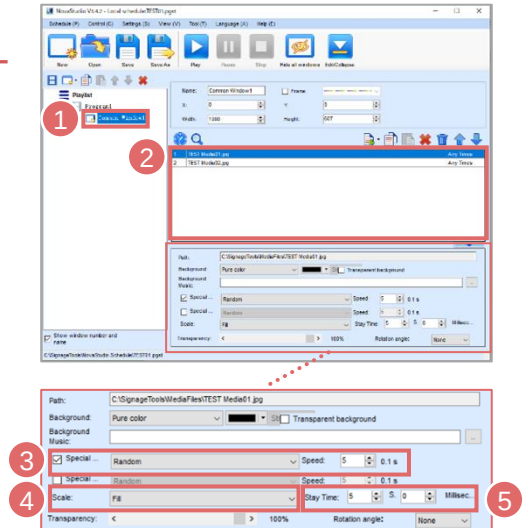


3.5 コンテンツ（メディアファイル）表示の詳細設定

コンテンツ（メディアファイル）の表示の詳細な設定を行います。

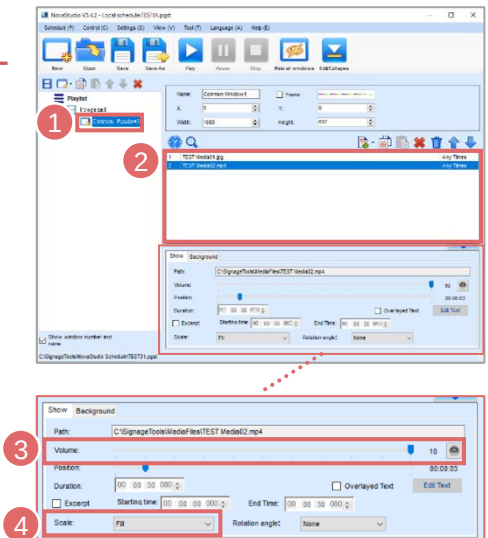
1. 静止画の表示の詳細設定

- ① **Common Window**をクリックします。
- ② 表示設定を変更するメディアファイルをクリックします。
- ③ 静止画が切り替わる際のエフェクトを設定します。
エフェクトを設定しない場合は、**Special...**のチェックを外します。
- ④ スケーリングを設定します。
通常は**Original Scale**に設定します。
- ⑤ 静止画を表示する時間を設定します。



2.動画の表示の詳細設定

- ① **Common Window**をクリックします。
- ② 表示設定を変更するファイルを選択します。
- ③ 動画の再生音量を設定します。
- ④ スケーリングを設定します。
通常は**Original Scale**に設定します。



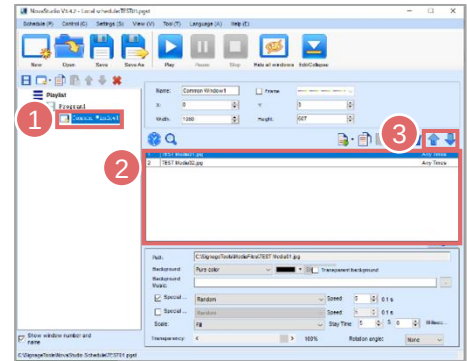
3.6 コンテンツ表示順の変更

コンテンツ（メディアファイル）の表示順序を変更します。

1. メディアファイルの並べ替え

メディアファイルは上から順に表示されます。並び順を替えることで表示順序が変更されます。

- ① **Common Window**をクリックします。
- ② 表示順を変更するメディアファイルをクリックします。
- ③ 変更したい位置まで   をクリックして移動します。
※メディアファイルをドラッグすることでも移動可能です。

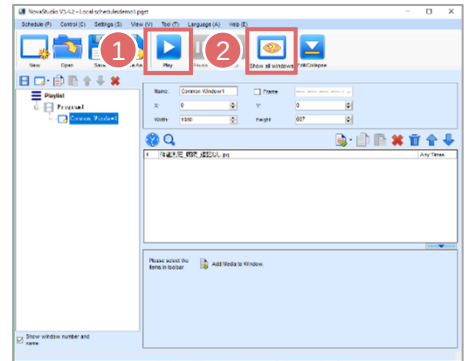


3.7 スケジュールの確認・保存

作成したスケジュールの内容を確認・保存します。

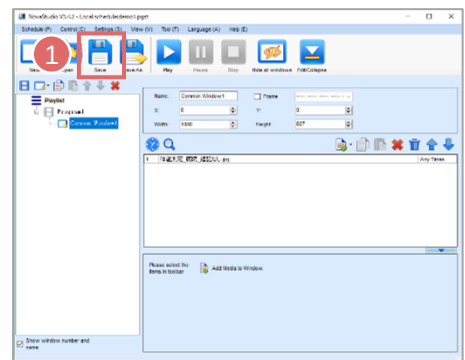
1. スケジュールの内容を確認する

- ① **Play**をクリックします。
※**Apply**という表示になっている場合は二回クリックします。
- ② **Show all windows**をクリックし、サイネージ部を表示させます。
- ③ 確認が終了したら、**Hide all windows**をクリックするか、サイネージ部上の適当な場所で右クリックし、**Hide (Shift+H)** をクリックしてサイネージ部を非表示にします。



2. スケジュールを保存する

- ① **Save**をクリックし、スケジュールを保存します。

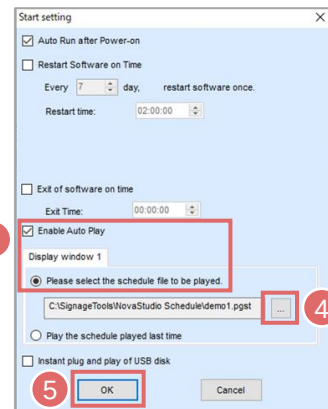
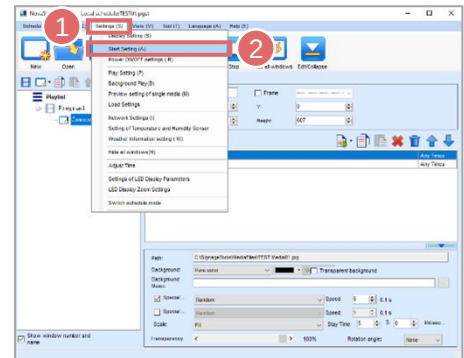


3.8 スケジュール読み込みの設定

サイネージ起動時に読み込むスケジュールの設定を行います。

1. スケジュール読み込みの設定

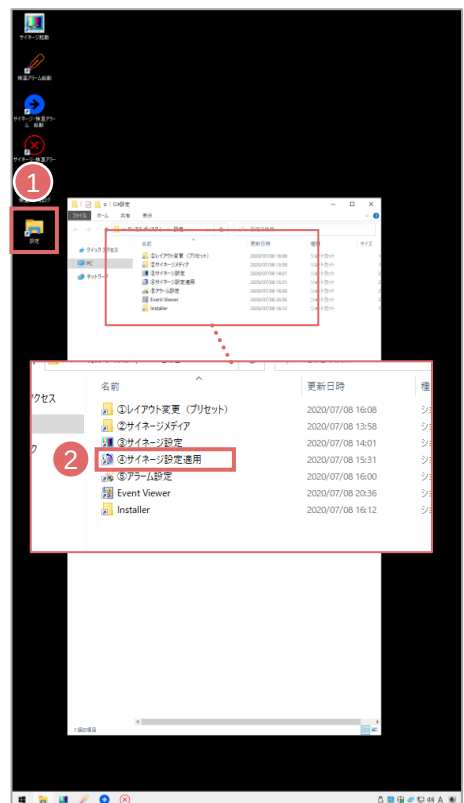
- ① **Settings (S)** をクリックします。
- ② メニューから**Start Setting (A)** をクリックします。
- ③ **Enable Auto Play**にチェックが入っていること、**Please select the schedule file to be played.**が選択されていることを確認します。
- ④  をクリックし、設定するスケジュールファイルを開きます。
- ⑤ **OK**をクリックします。



2. 設定の変更を適用する

- ① 設定ウィンドウ（NovaStudio）を  をクリックして閉じます。
- ② **設定**フォルダを開きます。
- ③ **④サイネージ設定適用**をダブルクリックします。
- ④ **設定を適用しました。**
続行するに何かキーを押してください...
と表示されたら適当なキーを押すか、 をクリックして閉じます。
- ⑤ システムを再起動するか、手動でアプリケーションを起動し、変更の適用を確認します。

この操作を行わずにサイネージ・サイネージ設定を起動すると、設定の変更が適用されません。
設定後、必ずサイネージ・サイネージ設定起動前にこの操作を行ってください。

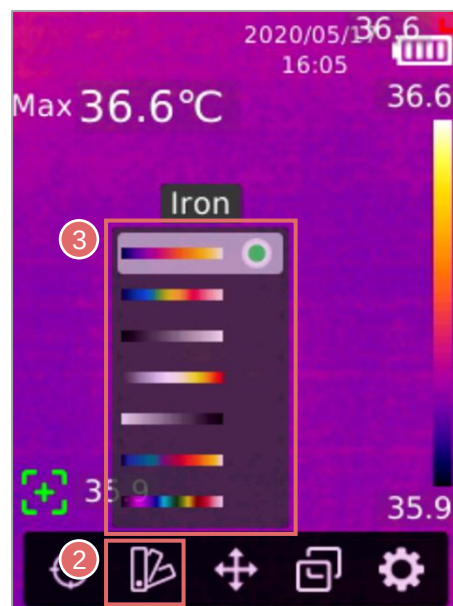


4.1 画像の表示設定

画像の表示設定を行います。これはサーモグラフィーカメラ本体で操作を行ってください。

1. 熱分布画像のカラー設定

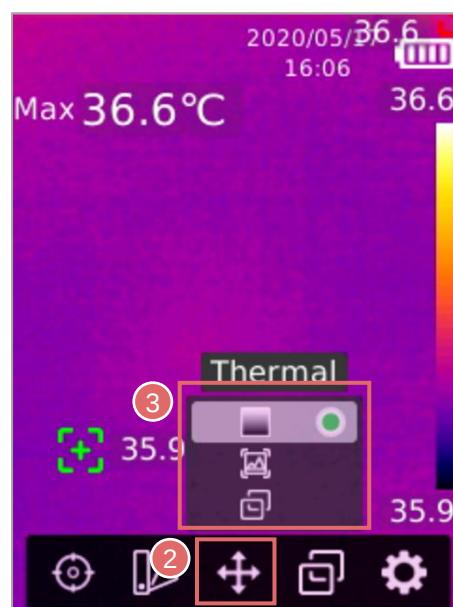
- ① SETキーを押します。
- ② 左右キーで左から2番目のPaletteアイコンを選択し、SETキーを押します。
- ③ 設定するカラーパレットを上下キーで選択し、SETキーを押します。
- ④ バックキーを二回押します。



2. イメージモードの設定

- ① SETキーを押します。
- ② 左右キーで左から3番目のImage Modeアイコンを選択し、SETキーを押します。
- ③ 設定するイメージモードを上下キーで選択し、SETキーを押します。
- ④ バックキーを二回押します。

Fusionモードでは、通常画面で左右キーを押すことでイメージの合成割合を変更できます。



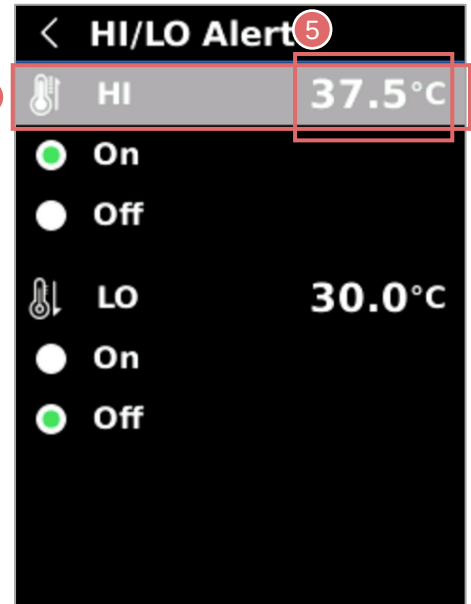
4.2 温度に関する設定

アラーム温度・測定温度に関する設定を行います。これはサーモグラフィーカメラ本体で操作を行ってください。

1. アラーム温度の設定

アラームが起動する測定温度を設定します。

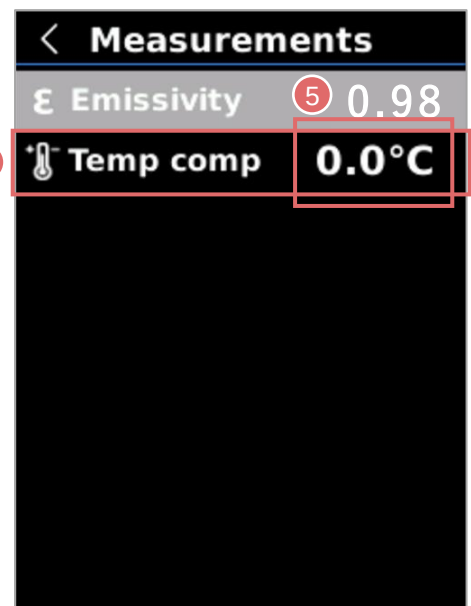
- ① SETキーを押します。
- ② 左右キーで左から5番目の**Settings**アイコンを選択し、SETキーを押します。
- ③ 上下キーで**HI/LO Alert**を選択し、SETキーを押します。
- ④ 上下キーで**HI**を選択し、SETキーを押します。
- ⑤ 上下キーで設定する温度に変更し、SETキーを押します。
- ⑥ バックキーを三回押します。



2. キャリブレーション（温度校正）

体温計で測定した温度とサーモグラフィーカメラで測定された温度の差を設定することで、温度校正を行います。

- ① SETキーを押します。
- ② 左右キーで左から5番目の**Settings**アイコンを選択し、SETキーを押します。
- ③ 上下キーで**Measurements**を選択し、SETキーを押します。
- ④ 上下キーで**Temp comp**を選択し、SETキーを押します。
- ⑤ 上下キーで設定する温度に変更し、SETキーを押します。
- ⑥ バックキーを三回押します。

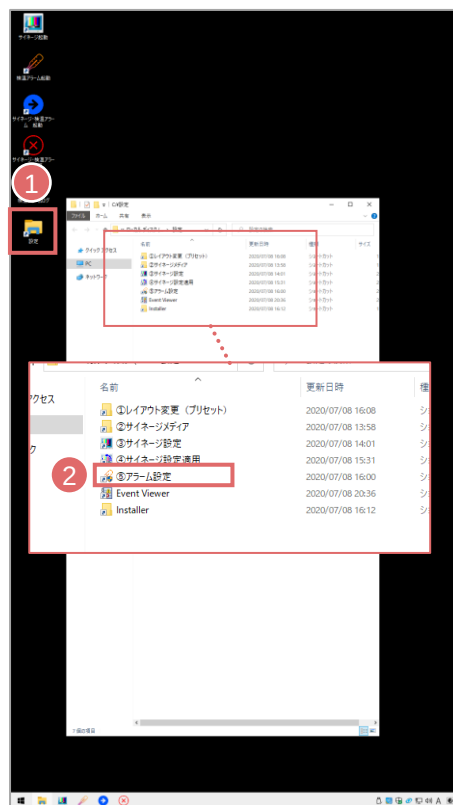


4.3 アラームの詳細設定

アラームの詳細な設定を行います。

1. アラーム設定を起動する

- ① 設定フォルダを開きます。
- ② ⑤アラーム設定を起動します。



2. アラーム機能の設定

- ① アラーム機能の有効・無効を設定します。
- ② アラームの警告音の有効・無効を設定します。
- ③ アラームログの有効・無効を設定します。
- ④ 設定が終了したら [×] をクリックして閉じます。

